

令和元年第5回

幸手市教育委員会定例会会議録

|                       |                      |         |     |                |       |     |
|-----------------------|----------------------|---------|-----|----------------|-------|-----|
| 招 集 期 日               | 令和元年5月15日（火）午前9時30分  |         |     |                |       |     |
| 開 会 場 所               | 幸手市立吉田幼稚園 大遊戯室       |         |     |                |       |     |
| 開会の日時・宣告者             | 令和元年5月15日（火）午前9時30分  |         |     | 山西 実           |       |     |
| 閉会の日時・宣告者             | 令和元年5月15日（火）午前11時56分 |         |     | 山西 実           |       |     |
| 出席<br>状況              | 職 名                  | 氏 名     | 摘 要 | 職 名            | 氏 名   | 摘 要 |
|                       | 教 育 長                | 山 西 実   | 出席  | 教育委員           | 満木 信吉 | 出席  |
|                       | 職務代理者                | 尾島 紗緒里  | 出席  | 教育委員           | 齊藤 一夫 | 出席  |
|                       | 教育委員                 | 前田 一郎   | 出席  | 教育委員           | 会田 研司 | 出席  |
| 傍聴人：0人                |                      |         |     | 書記：大竹 孝典・河口 奈緒 |       |     |
| 議<br>事<br>参<br>与<br>者 | 職 名                  | 氏 名     | 職 名 | 氏 名            |       |     |
|                       | 教 育 部 長              | 杉 田 和 洋 |     |                |       |     |
|                       | 総 務 課 長              | 長 田 広   |     |                |       |     |
|                       | 指 導 課 長              | 堀 越 成 夫 |     |                |       |     |
|                       | 社会教育課長               | 木 村 博   |     |                |       |     |
|                       |                      |         |     |                |       |     |
|                       |                      |         |     |                |       |     |
|                       |                      |         |     |                |       |     |

| 会議事件名  | 顛末  |
|--|---|
| <p data-bbox="199 309 416 394">開 会<br/>午前9時30分</p> <p data-bbox="199 501 518 631">日程第1<br/>吉田幼稚園の運営状況等について</p> | <p data-bbox="537 309 780 394">教育長<br/>開会を宣する。</p> <p data-bbox="537 501 1394 631">吉田幼稚園長<br/>吉田幼稚園の運営状況等について、資料により説明する。<br/>《質疑》</p> <p data-bbox="537 645 1407 1061">満木委員<br/>東北大学の瀧靖之教授が著書の中で、元気で頭の良い子を育てるためには、二つの事が必要だと書いている。<br/>一つ目は、3歳までに図鑑を見せて、あらゆる事に興味を持たせて好奇心を沸かせる、二つ目は、いっぱい実体験をさせて、知識と体験をリンクさせることだと書いている。<br/>吉田幼稚園では、素晴らしい実体験が出来ているので、是非、図鑑を揃えていただき、知識と体験がリンク出来るようにしていただきたい。</p> <p data-bbox="537 1075 1407 1205">吉田幼稚園長<br/>本園では、季節毎に植物や虫を観察した後、図鑑で調べる取組を実践している。</p> <p data-bbox="537 1218 1407 1397">教育長<br/>好奇心を持たせながら図鑑で学んだことを、実体験を通して理解する、このバランスが、好奇心や学びの芽生えを育てると思う。</p> <p data-bbox="537 1411 975 1496">満木委員<br/>おっしゃるとおりだと思う。</p> <p data-bbox="537 1509 1407 1639">齊藤委員<br/>絵本の貸出は、家庭へ持ち帰って保護者と一緒に読むのか。</p> <p data-bbox="537 1653 1394 1783">吉田幼稚園長<br/>そのとおりである。担任が園児に読ませたい本を選んで、毎月本を変えながら全員で回し読みをしている。</p> <p data-bbox="537 1796 1407 2016">齊藤委員<br/>先日、吉田幼稚園を視察させていただいたが、園児が自然豊かな環境で、伸び伸びと過ごしている印象を受けた。数年後に廃園となるのは残念だが、それまではしっかりと運営していただければと思う。</p> |

|   |   |
|---|---|
|   | <p>教育長<br/>       廃園に伴う保護者の不安はあるか。</p> <p>吉田幼稚園長<br/>       そういふ話は無い。以前、総務課長と廃園に係る説明会を開催したことで、保護者にはご理解いただいたと感じている。</p> <p>齊藤委員<br/>       障がいのある園児も伸び伸びと過ごしていたが、廃園後に私立幼稚園で受け入れてもらえるか心配である。</p> <p>教育長<br/>       特別支援員は何名いるのか。</p> <p>吉田幼稚園長<br/>       4名いる。</p>   |
| <p><b>日程第2</b><br/> <b>前回会議録の承認</b></p>               | <p>教育長<br/>       平成31年第4回教育委員会定例会の会議録の内容について質問を求める。<br/>       ≪質疑≫ 質疑なし。<br/>       ≪承認≫ 全員異議なく承認。</p>  |
| <p><b>日程第3</b><br/> <b>協議事項(教育指導上の諸課題について(1))</b></p> | <p>指導課長<br/>       1 外国語教育の現状と課題①<br/>       2 生徒指導上の諸課題の状況について、資料等に基づき説明する。<br/>       ≪質疑≫</p> <p>満木委員<br/>       A L Tの追加配置や研究授業の実施など、諸課題に向けて様々な方策を実施されていることはありがたい。<br/>       しかし、鳥飼玖美子先生の著書の中で、ピアノは、ピアノ教室に1週間通うだけで弾けるようになるわけではなく、毎日自宅で30分から1時間練習して、初めて弾けるようになる。英語についても同様に、学校から自宅に帰って毎日30分継続して学習することが大事で、これを小・中・高と実践した子どもが、センター入試の英語を理解できるようになると書いている。<br/>       A L Tの追加配置や研究授業も大事だが、子どもが毎日30</p> |

分学習する方策についても研究していただきたい。  
それから前回の定例会で、英検の受験率についての話があったが、土俵に乗らなければスキルは身につかないと思うので、受験率についても改善していただきたい。

指導課長

子ども達のきっかけ作りとして、今年度の2学期に費用負担が発生しないモニター制度を利用して、GTECを実施する予定である。

教育長

学校では、例えば掛け算九九の意義・役割や、リコーダーの吹き方を指導することはできるが、掛け算九九を言えるようになったり、リコーダーを吹けるようになるには、自宅での自学自習が大事である。

前田委員

指導課長から課題や解決方法の報告をいただいたが、何のために取り組むのかといった具体的な目標が見えない。

満木委員

私なりの理解だが、今の社会では国語と同じように英語を理解できる読解力がないと通用しない現実がある。  
もっと実利的なことを言えば、大学受験において英語の偏差値50以上であれば志望校の選択肢が広がるのである。  
つまり、英語の読解力を身につけるといことは、人生を豊かにするとともに、職業選択の幅を広げるわけである。

前田委員

おっしゃることも分かるが、目標としては曖昧だと思う。  
例えば、中学3年生までに全員英検3級合格といった具体的な目標を立て、目標に対して手段が生まれると思う。

指導課長

満木委員からお話いただいたとおり、大きな枠で言えばグローバル社会に適応できるような人材を育てることだが、もう少し身近なところで言えば、国や県の学力学習状況調査結果のうち、英語についてはまだ県との差が大きかった状況であるので、この差を縮めていくということが目標になると思う。

そのためにも、小学校3・4年生で外国語活動が始まったが、それ以前の小学校1・2年生を対象に月1回、学期1回程度、ALTを交えて英語と触れ合う機会を設け、英語を少しでも身近なものに感じられるよう実践していると

ころである。

前田委員

英語が出来るようになるよう頑張ろうというだけでは、結果が分からない。誰でも結果が分かる具体的な目標が必要である。

満木委員

前田委員は、児童・生徒への動機付けと、結果が見える目標を掲げる必要性の2点について、おっしゃっていると思う。動機付けは年代によって様々だと思う。結果については、費用が掛かることなので安易な目標は立てられないが、英検受験料の補助に係る予算を付けて、実施する以上は覚悟を決めて、例えば中学3年生までに30%が英検3級合格といった目標を立てることが必要ということではないか。

前田委員

そのとおり。予算を付けてもらうなら、具体的な達成目標が必要だと思う。中学生約400人、受験料約4,000円、160万円の予算なら、根拠を示せば市長部局も納得すると思う。

茨城県境町では、1校当たり2.4人のALTを配置している。また、受験を希望した児童・生徒の英検受験料を全額補助する取組を行っている。幸手市は、こういった自治体と勝負していかなければならない現状がある。

満木委員

私は、ALTの追加配置や研究授業を実施してもなかなか結果は出ないと思っている。

先ほど教育長にまとめていただいたが、学校でリコーダーの吹き方を習っても、スムーズに吹けるようになるには、自宅での自学自習が必要である。英語教育も同様のことが言えるということを申し上げたかった。

自学自習を促す工夫をしない限り、補助金を付けて英検3級を受験させても結果は出ないと思う。

前田委員

英検3級を受験させることが目標と言っているわけではない。結果を出すための方策を検討することも大事だが、英検3級でもGTECでもいいので、まずは、どのレベルを目指すという第三者でも分かる数値目標を立てて、そのうえで方策について話し合いたいと思っている。

教育長

少し論点を整理すると、英語力を付ける目的は、グローバルな社会で豊かな人生を切り開くためというのが上位概念だと思う。そのためには、学校の授業と家庭学習のスパイラルサイクルが大事であり、また、授業を充実させるためにもALTの増員もあるのではないかという方策が出てきた。

しかし、まずは具体的な数値目標を掲げ、そのうえで達成するために何をするかを話し合いたいという概念が、前田委員のご指摘だと思う。

そこで、当面の目標をどこに設定するかということだが、例えば、全国学力学習状況調査を平均値まで引き上げる、または、英検受験という土俵に乗せて、合格するために真剣に取り組んでいくという目標もあると思う。その辺について、皆さんからご意見をいただきながら進められるといい。

現在の英検の受験率は何パーセントか。

指導課長

英検を受験したことがある生徒の割合は39.7%、埼玉県は約半分の生徒が受験している。

前田委員

さいたま市の中学3年生のうち、英検3級相当に達している生徒の割合が75%と高いのはなぜか。

教育長

一つは、英語の授業が大変魅力的で、学んだことを生かして挑戦してみたいという子どもを育成していること。もう一つは、家庭が英検受験に対して理解がある、この二つの要因が大きいと思う。

会田委員

英検3級は、中学3年生までに習う英語が理解できているレベルである。受験期は春と秋の2回なので、修了前に合格できるということは、かなり高いレベルだと思う。そういう面からも、さいたま市の割合には驚いている。

各学校の取組も大事だが、行政として何が出来るのか考えたとき、私は幸手市でも英検受験料の補助を実施しても良いと思う。昨年度に英検受験料の補助費を予算要求したとの話があったが、県平均を超える位の数値目標を立て、子ども達が英検3級レベルの力を付けて卒業させるといっ

た強い想いを持って、引き続き要求してはどうか。

尾島職務代理者

個人的な話になってしまうが、英語が苦手だった息子が中学2年生の時に、英語の先生が替わってからすごく英語が好きになり、成績にも表れた。その先生の何が良いのか聞いたところ、授業をゲーム形式で進めたり、コミュニケーションの時間が多くなって楽しくなったと話していた。英語に親しみを覚えれば、自然と身につくと思うので、小学校のうちから出来るだけ英語に親しんでもらい、中学校に上がったなら自然と英語が耳に入るようになれば良いと思う。2020年には日本でオリンピックが開催されるので、少し自信が無くても積極的にコミュニケーションが取れるよう育てていただけるとありがたい。

満木委員

魅力的な教師がいるということは、動機付けとして非常に大事な要素だと思う。しかし、再三繰り返して申し訳ないが、教える側だけではなく、学ぶ側のスキルアップを工夫しないと、両輪として回らないと思う。

教育長

教師の質を高めることも大事だが、それと併せて子どもの学びをどう作るかというサイクルは研究する必要があると思う。

前田委員からご指摘があった目標についてはどうか。

会田委員

英検3級を合格している中学3年生が、全国23.9%、埼玉県28.3%、幸手市が22.4%という割合なので、この数値を参考に現場の教員の意見を聞きながら目標値を設定したほうが良いと思う。

前田委員

目標は高ければ高いほど良いが、達成できる目標でなければならぬ。

教育長

目標値の設定については、現場の教員の意見を踏まえる必要があることから研究していきたい。

前田委員

目標値によっては、予算の配当に影響があるかもしれない。

満木委員

英語の学習は、中学校 3 年間で習う教科書の和訳と英訳を子ども達に毎日 30 分読み聞かせるだけで、全く変わると思う。また、英検 3 級や TOEIC に合格した人の How To 本があるので、先生方にはそういった本を使って是非、研究していただきたい。

教育長

次に、生徒指導上の諸課題の状況について、何かご意見等あるか。

尾島職務代理者

30 日以上長期欠席児童・生徒数の報告があったが、何日目から連絡を入れるといった目安はあるのか。

指導課長

教育委員会では 7 日以上欠席について、毎月定例で各校から報告を受けている。また、各校の取組状況については全て把握していないが、数日に渡って欠席がある場合は、各校でルールを決めて電話連絡や家庭訪問により子どもの状況を確認している。

教育長

保護者から当日、欠席の連絡が無ければ、基本的には担任が必ず連絡を入れている。数日に渡る場合は、指導課長が報告したような対応を行っている。

前田委員

保護者に確認する件数は結構あるのか。

指導課長

件数は少ないが、確認することはある。

満木委員

一番基礎を固めなければいけないこの時期に、長期欠席や不登校の児童・生徒がいるということは、心が痛む。もちろん、簡単に解決できない問題ということは理解しているが、国や県と比較して割合的にはどうなのか。

指導課長

国や県の平成 30 年度の結果については、夏頃公表される予定なので不明だが、幸手市の状況として、小学校 0.3% というのはほぼ横ばいと思っている。また、中学校の 2.15% については、一時期から比べるとかなり減少しているという印象である。

会田委員

いじめについて、教育委員会が入らなければならないよう



|   |  |
|---|--|
| <p><b>議案第 21 号</b><br/>幸手市立小・中学校 学校運営協議会委員の委嘱について</p> | <p>な重大事案の報告はないか。</p>   |
|   | <p>指導課長<br/>重大事案が発生した場合は当然、指導課に連絡があるが、現在までのところ無い。長期欠席と同様に、いじめについても指導の経過も含めて、毎月定例で各校から報告を受けている。</p>   |
|   | <p>会田委員<br/>いじめの解消については、引き続きご対応をお願いしたい。<br/>不登校についてだが、1日も学校に来ていない児童・生徒は何人いて、どういう対応をしているのか。また、学校以外の施設で不登校の児童・生徒を受け入れているのかを伺う。</p>   |
|   | <p>指導課長<br/>昨年度、全欠の児童・生徒数は、手元に資料が無いためお答えできないが、全欠の児童・生徒がいる学校では、定期的に電話連絡や家庭訪問を行い、解決に向けて保護者や本人とコンタクトを取る努力をしている状況である。<br/>学校以外の施設での受け入れについては、幸手市心健やか支援室を開設しており、教育相談員である室長を1名、児童・生徒に直接係わる支援員を4名配置している。<br/>昨年度は、小学生が1名、中学生が5名通っていたが、そのうちの中学3年生の生徒は、高校受験に合格して、現在は学校へ復帰できたという話を聞いている。</p> |
|   | <p>会田委員<br/>全欠の児童・生徒については、引き続き家庭と連携しながら子どもの安心・安全を確認していただきたい。<br/>また、心健やか支援室のような施設があることで、別の道が保障されているのは素晴らしいことだと思うので、引き続きよろしくお願いしたい。</p>   |
|   | <p>指導課長</p>  |
|   | <p>議案書により説明する。</p>   |
|   | <p>《質疑》</p>  |
|   | <p>前田委員</p>  |
|   | <p>西中学校の委嘱が間に合わなかった理由を伺う。</p>  |
|   | <p>指導課長</p>  |

|  |   |
|--|---|
|  | <p>推薦した委員を5月10日までに指導課へ報告するよう指示していたが、校長の異動で引継ぎが上手くできておらず、人選が間に合わなかったと聞いている。</p> <p>前田委員<br/>その分については次回、提出されるということでよいか。</p> <p>指導課長<br/>来月の定例会に議案として提出させていただく。</p> <p>前田委員<br/>行幸小学校の委員が、16名いるのはなぜか。</p> <p>指導課長<br/>学校運営協議会に関する規則を改正した際、「15名以内」に「原則として」という文言を追加したため、16名の委嘱があったものである。</p> <p>前田委員<br/>原則15名以内に対して、なぜ、行幸小学校は16名なのか。</p> <p>指導課長<br/>おそらくだが、必要な役職を持った方に入っていると16名になったのではないかと推測する。</p> <p>満木委員<br/>学校運営協議会と教師の働き方改革をしっかりと結び付けていただき、この組織が一助となるよう運営していただきたいと思う。</p> <p>指導課長<br/>学校運営協議会委員の方からも同様のお話を伺う機会があったので、各校へ働きかけていきたい。</p> <p>尾島職務代理者<br/>幸手小学校は、教員が非常に多い。また、権現堂川小学校と八代小学校は教員が1名しかいないが、この差は何か。各校によって人選の基準が異なるのか。</p> <p>指導課長<br/>規則では人選の基準を定めていないので、各校の判断で推薦したものである。</p> <p>前田委員<br/>学校運営協議会は、年何回開催されるのか。</p> <p>指導課長<br/>3回程度になるかと思う。</p> <p>前田委員<br/>学校運営協議会では、校長が示す学校経営方針等について</p> |
|--|---|

|   |  |
|---|--|
|   | <p>委員と意見交換を行うということによいか。</p> <p>指導課長<br/>第1回目で、校長が示す学校経営方針等についてご意見をいただき、年度末の会議では、1年間の反省を踏まえた次年度の方針等について検討されることになると思う。</p> <p>前田委員<br/>学校運営協議会で審議された内容については、定例会等で報告されるのか。</p> <p>指導課長<br/>学校運営協議会は、学校評議員に代わるものと捉えており、学校評議員が各学校で審議した結果の報告はしていなかったことから、考えていなかった。</p> <p>前田委員<br/>学校評議員と学校運営協議会は、異なる方向性という捉え方だったので、どんな意見が交わされるのかを知りたい</p> <p>指導課長<br/>初年度ということで、検証する必要があると思う。学校運営協議会の審議内容を取りまとめて、年度末の報告事項でご報告させていただきたい。</p> <p>教育長<br/>当初、満木委員からお話があったように、働き方改革も含めて、学校がやるべき業務と地域が担える部分のすみ分けをどこまでできるかが大事である。</p> |
| <p><b>専決報告第16号</b><br/>幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p> | <p>総務課長<br/>議案書により説明する。<br/>《質疑》質疑無し</p>   |
| <p><b>専決報告第17号</b><br/>幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p> | <p>総務課長<br/>議案書により説明する。<br/>《質疑》質疑無し</p>   |
| <p><b>専決報告第18号</b></p>                                | <p>指導課長</p>  |

|  |   |
|--|---|
| <p>幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p>                                | <p>議案書により説明する。<br/>         ≪質疑≫質疑無し</p>  |
| <p><b>専決報告第 19 号</b><br/>         幸手市教育委員会教育長の専決処理に対する報告について</p> | <p>指導課長<br/>         議案書により説明する。<br/>         ≪質疑≫質疑無し</p>  |
| <p><b>日程第 5</b><br/> <b>行政報告</b><br/> <b>1 教育長報告</b></p>         | <p>教育長<br/>         1 各種教育長会議等<br/>         2 市議会関係<br/>         3 講演等<br/>         について資料により説明する。</p>  |
| <p><b>2 事務局からの<br/>         主要な報告</b></p>                        | <p>教育部長<br/>         臨時市議会で採決された議長・副議長、文教厚生常任委員会委員を報告する。</p> <p>指導課長<br/>         1 令和元年度幸手市教育委員会研究委嘱校について<br/>         2 平成 30 年度幸手市児童生徒の新体力テストの結果について<br/>         3 平成 30 年度「交通事故 0」達成校の表彰について<br/>         4 5 月中旬以降の主な行事<br/>         5 研修会関係</p> <p>指導課長（吉田幼稚園）<br/>         1 5 月の行事</p> <p>社会教育課長<br/>         1 埼玉葛郡市社会教育振興会総会並びに研修会<br/>         2 幸手市体育協会評議員会<br/>         3 埼玉縣市町村社会教育委員連絡協議会総会・研修会<br/>         4 文連発表会（主催 幸手市文化団体連合会）<br/>         5 文連作品展（主催 幸手市文化団体連合会）<br/>         6 第 14 回ランチタイムコンサート</p> <p>社会教育課長（公民館）</p> |

|  |   |
|--|---|
|  | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 幸手市公民館クラブ連絡協議会総会</li> <li>2 ふれあいサロン</li> <li>3 幸手市公民館クラブ連絡協議会第2回常任理事会</li> <li>4 第2回幸手市公民館運営審議会</li> <li>5 公民館施設見学</li> <li>6 修繕・工事等</li> <li>7 4月の利用状況</li> </ol> <p>社会教育課長（郷土資料館）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 幸手市郷土資料館 収蔵資料調査事業</li> <li>2 ものづくり体験学習講座（機織り体験）</li> <li>3 市内民俗行事調査</li> <li>4 郷土資料館エントランス展示</li> <li>5 開館日数・入館者数（4月1日～30日）</li> <li>6 今後の事業予定</li> </ol> <p>社会教育課長（図書館）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 報告事項</li> <li>2 利用状況</li> <li>3 今後の事業予定</li> <li>4 予約の多い図書（上位5冊）</li> <li>5 購入図書リスト</li> </ol> <p>社会教育課長（体育施設）</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 利用状況</li> <li>2 5月の主な行事予定</li> </ol> <p>について資料により説明する。</p> <p>《質疑》</p> <p>尾島職務代理人<br/>図書館に外国語の本に特化したコーナーはあるのか。</p> <p>社会教育課長<br/>あると思う。</p> <p>尾島職務代理人<br/>出来るだけ子ども目線のコーナーを作っていただけるとありがたい。</p> <p>社会教育課長<br/>子ども達を読めるような外国語の本のコーナーがあるか確認して、無い場合は検討したい。</p> <p>満木委員<br/>セカンドブックサービスの一人当たりの予算はいくらか。</p> <p>社会教育課長</p> |
|--|---|

|  |  |
|--|--|
| <p><b>日程第 6</b><br/><b>1 次回定例会の<br/>日程について</b></p> | <p>1冊1,500円程度を想定している。新入学1年生向けの本を何冊かピックアップして、その中から好きな本を選んでもらっている。</p> <p>満木委員<br/>出来れば図鑑が良いと思ったので確認した。非常に工夫を凝らしており、ありがたい。</p> <p>各委員の意見を調整した結果、6月の定例会については、次のとおり決定する。</p> <p>第6回教育委員会定例会<br/>日時 令和元年6月11日(火)<br/>午前9時30分～<br/>場所 行幸小学校</p>                      |
| <p><b>2 次回の協議事項<br/>について</b></p>                   | <p>満木委員<br/>教職員の働き方改革として、現場の教職員の声を簡単にまとめていただき、年度内にはご提示いただきたい。</p> <p>教育長<br/>昨年実施した上高野小学校の帰る会議等を踏まえた取組であれば、次回、お示しすることは可能だと思う。</p> <p>総務課長<br/>次回の協議事項については、今のご意見を踏まえた方向で検討させていただく。</p> <p>教育長<br/>7月の協議事項は、春日部市立江戸川小中学校の開校に直接係わった職員にお越しいただき、先進地事例に学ぶ場としたい。</p> |
| <p><b>3 その他</b></p>                                | <p>指導課長<br/>1 市内小・中学校等運動会出席者一覧について<br/>2 水泳授業時のラッシュガードの着用について<br/>報告する。</p>  |
| <p><b>閉 会</b></p>                                  | <p>教育長</p>   |

午前 11 時 56 分

閉会を宣す。

|                          |  |
|--------------------------|--|
| <p>ほか特に重要<br/>と認める事項</p> | <p>な し</p>   |
|                          | <p>上記会議の顛末を記載し相違ないことを証するため、ここに署名する。</p> <p style="text-align: right;">令和元年 6月11日</p> <p style="text-align: center;">教 育 長 山 西 実</p> <p>署名</p> <p style="text-align: center;">署 名 委 員 満 木 信 吉</p> |